

2024年11月15日

(臨床研究に関する公開情報)

浜松医科大学では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等には、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 「心不全入院を契機に心臓リハビリテーションを行った患者における、認知機能低下と退院後予後の関連 —多施設コホート研究データを用いた調査—」

[研究責任者] リハビリテーション医学講座 山内 克哉

[研究の概要]

心不全で入院中に心臓リハビリテーションを行った患者さまにおいて、認知症等の認知機能の低下が、退院後の予後にどのような影響を与えているのかを調べる研究です。

[研究の方法]

●対象となる患者さま

2017年3月から2021年7月の間に、静岡県内5病院（国立病院機構静岡医療センター、順天堂大学医学部附属静岡病院、浜松医科大学医学部附属病院、静岡市立静岡病院、富士宮市立病院）に入院し、心不全のために心臓リハビリテーションを受けた方

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、病歴、入院日数、リハビリ実施状況、心不全の重症度、身体所見、検査結果（血液検査、心臓超音波検査）、内服薬、リハビリテーション中に実施した検査のスコアなどです

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立大学法人 浜松医科大学

リハビリテーション科 理学療法士 戸田真弘

電話 053-435-2746